

道北連携地域政策展開方針の推進状況について

目次

- 1 道北連携地域政策展開方針の概要[P.1]
- 2 主なプロジェクトの推進状況[P.2～9]
- 3 評価指標(KPI)一覧及び分析・対応方向[P.10～15]
- 4 R5年度 振興局の主な取組(地域政策推進事業)
[P.16～17]

令和5年7月
宗谷総合振興局



道北連携地域政策展開方針の概要

上川地域
留萌
宗谷
谷地
地域

1 地域のめざす姿

- 広大な土地や特色ある自然環境、多様な資源を活かした産業が展開し、心豊かで安心して暮らせる「道北連携地域」

2 主な施策の展開方法

- 地域特性を活かした産業振興
- 多様な魅力あふれる観光の振興
- 豊かな自然環境と調和した、安全・安心な地域づくり
- 離島地域の振興
- 生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成

3 地域重点政策ユニット 全13プロジェクト（主なプロジェクトを掲載）

プロジェクト名	主な施策
魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進プロジェクト【道北地域】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 特色ある自然や歴史、芸術文化をテーマとした地域の魅力発信 ■ 広域周遊観光や体験・滞在型観光等の推進
安全・安心な地域づくりプロジェクト【道北地域】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 全ての世代が安心して暮らせる環境づくり ■ 災害（地震、津波、大雨、火山等）に対する防災体制の強化等
新エネルギー導入・活用推進プロジェクト【道北地域】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域が連携した新エネルギー導入促進の取組 ■ 木質バイオマスの安定供給やエネルギー利用の推進
活力ある宗谷の1次産業推進プロジェクト【宗谷地域】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 宗谷産農水産物の付加価値向上やブランド化の推進 ■ 広大な草地資源を活かした宗谷酪農の推進
人と自然が共生する地・宗谷創造プロジェクト【宗谷地域】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境に配慮した地域づくり ■ 野生鳥獣・海獣の適正な管理の推進
地域の多様な人材が未来を創る「宗谷LIFE」プロジェクト【宗谷地域】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 多様な人材がつながり支え合う環境づくりの推進

4 方針の推進期間

令和3年度(令和4年1月)から概ね4年

魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進プロジェクト

【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

目的

特色ある自然や農畜水産物、芸術文化等を活かした地域の魅力発信、広域周遊や体験・滞在観光等を推進するほか、道北地域への来訪促進を図る。

これまでの主な取組・成果

■「食」や「食文化」をテーマとしたフードツーリズムの推進 [振興局]



○「かみかわOSAKEミーティング」の開催
 開催日：令和4年8月31日
 場 所：旭川市
 概 要：上川管内の酒類製造業者が繋がる場を設けるとともに、上川の「OSAKE」のブランディングや情報発信力強化等を目的にセミナーと試飲会を実施し、事業者17社、4自治体の計28名が参加。

■広域周遊観光や体験・滞在型観光等の推進 [市町村、振興局、民間]



○「オロロンライン・サイクルルート連絡会議」の発足
 発足日：令和4年12月19日
 概 要：自転車の利用環境向上の取組を推進するため、官民で構成する「オロロンライン・サイクルルート連絡会議」を設立。連絡会議において、北海道サイクルツーリズムの新規ルートへ応募し、令和5年3月9日に「オロロンライン・サイクルルート」が、モデルルートに追加された。

■首都圏における宗谷の食と観光PRの実施

[市町村、民間、振興局、宗谷観光連盟]



○「すぐそこ！宗谷へおいでよ2023」
 開催日：令和5年3月3日～9日
 場 所：東京都
 概 要：宗谷観光連盟及び各市町村・観光協会と連携し、東京メトロ銀座駅において、リニューアルした観光パンフレット「最北の春夏秋冬」を配布する等、宗谷エリアの観光PRや特産品販売などを実施。市町村を含む総勢22名の職員が参加し、期間中に観光パンフレット等10,000部を配布したほか、特産品22品目、約450個を販売した。

評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
観光入込客数	2,260万人 (R1)	1,242万人 (R3)	2,504万人 (R7)	49.6%
[内訳] 観光入込客数 (上川)	1,904万人 (R1)	1,005万人 (R3)	2,110万人 (R7)	47.6%
観光入込客数 (留萌)	147万人 (R1)	119万人 (R3)	163万人 (R7)	73.0%
観光入込客数 (宗谷)	209万人 (R1)	118万人 (R3)	231万人 (R7)	51.1%

R5年度の主な取組

- 管内合宿誘致のためのモニター合宿を実施する [上川総合振興局]
- 管内のアウトドア振興のため、サイクルルート試走会やキャンプ場利用促進キャンペーンを実施 [市町村、留萌振興局]
- 首都圏等における宗谷の食と観光PRの実施 [市町村、民間、宗谷総合振興局、宗谷観光連盟]

安全・安心な地域づくりプロジェクト

【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

目的

安心して子どもを生き育てることのできる環境づくりのための子育て支援施策の充実に努めるとともに、地域住民が安心して暮らせるよう防災・減災の取組を進める。

これまでの主な取組・成果

■地域医療従事者等の確保のための情報発信 [市町村、振興局]



○医療従事者への取材・情報発信

開催日：令和4年5月16日

場所：稚内高校

概要：宗谷で情熱をもって働く医療従事者を取材し、都市部の医療従事者向けに宗谷で働く魅力を発信するとともに、若い世代の方にも宗谷を就職先として選んでもらうため、医療系学校を訪問し、情報発信を行った。



○留萌管内北海道地域防災マスターフォローアップ研修

時期：令和4年12月～令和5年1月

方法：研修DVDを送付し映像の視聴により実施

概要：北海道地域防災マスター、市町村職員等に対し、地域防災リーダーとしての役割等に関する講義を通じ地域防災力の向上に資することを目的に開催した。

■災害（地震、津波、大雨、火山等）に対する防災体制の強化等 [市町村、振興局]



○名寄市防災セミナー

開催日：令和4年11月9日

場所：名寄市グランドホテル藤花

概要：名寄市民を対象に、避難所運営等に関する知識や能力向上のため、防災講話や避難所運営ゲーム等を実施。



○指揮室運営等図上訓練

開催日：令和4年4月19日

場所：宗谷合同庁舎 2階講堂

概要：大規模災害の発生を想定し、救出救助活動を検討する等、各機関が新体制となったことを踏まえ、災害対策業務の早急な習熟及び連携・協力の構築・強化を図った。

評価指標 (KPI)

評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
自主防災組織活動カバー率	52.9% (R2)	55.4% (R4)	84.3% (R7)	65.7%
〔内訳〕 自主防災組織活動カバー率 (上川)	55.3% (R2)	55.8% (R4)	84.3% (R7)	66.2%
自主防災組織活動カバー率 (留萌)	45.3% (R2)	47.5% (R4)	84.3% (R7)	56.3%
自主防災組織活動カバー率 (宗谷)	39.9% (R2)	47.8% (R4)	84.3% (R7)	56.7%

R5年度の主な取組

■地域医療構想調整会議等を開催し、地域ニーズに対応した医療提供のための連携方策を検討 [上川総合振興局・留萌振興局、宗谷総合振興局]

■防災関係機関の連携強化による地域防災力の向上 [上川総合振興局・留萌振興局、宗谷総合振興局]

■医療従事者の確保に係る取組 [市町村、宗谷総合振興局]

新エネルギー導入・活用推進プロジェクト

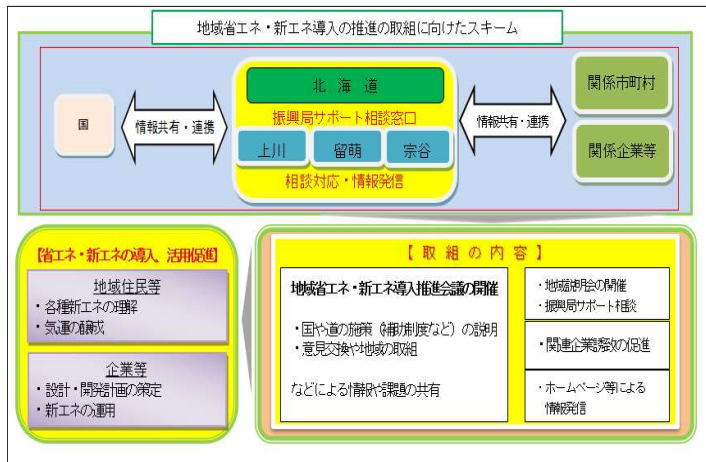
【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

目的

新エネルギーの導入ノウハウや効果などについて情報共有を図るとともに、各地域の自然や産業に根ざした新エネルギー等について、導入に向けた活動の促進や活用の推進を図る。

これまでの主な取組・成果

■地域が連携した新エネルギー導入促進の取組【振興局・市町村・民間】



●上川・留萌・宗谷地域省エネ・新エネ導入推進会議の開催
開催日：【上川】R4.10.19【留萌】R4.9.26【宗谷】R4.9.16
場所：オンライン
概要：新エネルギー導入に向けた情報共有・意見交換等を実施

●各地域省エネルギー・新エネルギーサポート相談窓口
開催日：通年
実績：【上川】13件【留萌】4件【宗谷】3件
概要：事業者や一般道民等が取り組む導入促進等に関する相談に対する情報共有

●コーディネーターの派遣
・新エネルギー等の導入に至っていない市町村を訪問し取組の掘り起こし
・コーディネーターを地域に派遣し、設備導入に向けた計画策定等を支援
実績：【上川】6件【留萌】3件【宗谷】3件

評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
新エネルギーに関するサポート件数	18件（R2）	20件（R4）	36件（R7）	55.6%
〔内訳〕新エネルギーに関するサポート件数（上川）	8件（R2）	13件（R4）	16件（R7）	81.3%
新エネルギーに関するサポート件数（留萌）	3件（R2）	4件（R4）	6件（R7）	66.7%
新エネルギーに関するサポート件数（宗谷）	7件（R2）	3件（R4）	14件（R7）	21.4%
上川地域の木材・木製品出荷額	20,834百万円（H30）	21,060百万円（R2）	23,760百万円（R6）	88.6%

R5年度の主な取組

- 「かみかわ版ゼロカーボン」に向けた各種プロモーション（普及啓発イベント・ゼロカーボンバスツアー等）の実施【上川総合振興局】
- 市町村等に対して新エネルギーなどに関する積極的な情報提供の実施【留萌振興局】
- 「SOYA新エネルギー・ゼロカーボンプロジェクト」（普及啓発イベント・新エネ関連施設子ども見学会等）の実施【宗谷総合振興局】

ロシア極東との交流推進プロジェクト

【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

目的

グローバル化の潮流を捉え、人口減少に伴う域内需要の減少に対応するためにも、これまで築いてきた友好関係や地理的優位性を活かしたロシア極東地域との経済交流を一層推進し、地域経済の活性化を図る。

これまでの主な取組・成果

※ロシア・ウクライナ情勢の影響により、令和4年度の実績がないことから、令和3年度の実績を記載

■育英館大学（旧：稚内北星学園大学）との連携によるサハリン交流① [市町村、民間、振興局]



○オンラインによる大学生交流事業

時期：令和4年2月

場所：宗谷合同庁舎

概要：オンラインで稚内北星学園大学とサハリン国立総合大学を結び、それぞれの地域の紹介や新型コロナウイルス感染症による学生生活への影響等をテーマに意見交を実施。道側は5名、サハリン側は8名の学生が参加し、地域レベルでの相互理解を深めた。

■稚内コルサコフ定期航路の運航継続に係る支援 [市町村、民間、振興局]



■育英館大学（旧：稚内北星学園大学）との連携によるサハリン交流② [市町村、民間、振興局]



○e-sports交流事業

時期：令和3年10月

場所：稚内北星学園大学、サハリン国立総合大学

概要：稚内国際文化交流協議会の主催で、稚内北星学園大学とサハリン国立総合大学のe-sportsによる国際親善試合を開催。北海道とサハリン州の将来を担う学生同士が切磋琢磨し合うことで、相互理解が深まり、地域間の交流が図られた。

○貨物船チャーター事業

時期：令和3年7月～令和4年3月（全4回）

場所：稚内市、サハリン州

概要：稚内港を拠点としたサハリンとの間の物流の促進を目的に、稚内市が稚内・コルサコフ航路を利用して、4回チャーター便を運航。当該チャーターで運搬した商品は「北海道フェア」でも出展。

R5年度の主な取組

ロシアとの交流事業等については、現在の状況下では、当初想定していた事業効果を得ることが見込めないことから、関連事業の実施は延期。

天塩川ブランド力向上プロジェクト

【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

目的

「天塩川」の魅力ある地域資源を道内外に発信することにより、価値をさらに高め、天塩川周辺地域の交流・関係人口の創出・拡大に向けた取組を推進する。

これまでの主な取組・成果

■地域おこし協力隊同士の情報交換やネットワークづくりを目的とした研修会を実施 [市町村、民間、振興局]



○上川管内地域おこし協力隊サポートセミナーの開催
 開催日：令和4年12月9日
 場所：旭川市内
 概要：隊員が現在の職務でより充実した地域協力活動を行うことや、任期満了後に地域への定住促進を図るための研修会を開催。隊員や関係市町村職員約35名が参加。

■「北海道暮らしミーティング・移住セミナー」で天塩川周辺地域をPR [市町村、民間、振興局]



○北海道暮らしミーティング・移住セミナーの開催
 開催日：令和4年10月16日
 場所：東京都内
 概要：人口減少社会を見据えた地域の活性化策として道内への移住促進を図るため、東京都内において移住セミナーを実施。士別市等、天塩川周辺自治体も参加。

評価指標 (KPI)	基準値 (基準年)	実績値 (実績年)	目標値 (目標年)	進捗率
地域おこし協力隊員数 (天塩川周辺地域)	54人 (R1)	75人 (R4)	78人 (R7)	96.2%
[内訳] 地域おこし協力隊員数 (天塩川周辺地域) (上川)	38人 (R1)	58人 (R4)	55人 (R7)	105.5%
地域おこし協力隊員数 (天塩川周辺地域) (留萌)	5人 (R1)	2人 (R4)	7人 (R7)	28.6%
地域おこし協力隊員数 (天塩川周辺地域) (宗谷)	11人 (R1)	14人 (R4)	16人 (R7)	87.5%
観光入込客数 (天塩川周辺地域)	306万人 (R1)	255万人 (R3)	340万人 (R7)	70.5%
[内訳] 観光入込客数 (天塩川周辺地域) (上川)	225万人 (R1)	204万人 (R3)	250万人 (R7)	81.6%
観光入込客数 (天塩川周辺地域) (留萌)	44万人 (R1)	33万人 (R3)	49万人 (R7)	67.3%
観光入込客数 (天塩川周辺地域) (宗谷)	37万人 (R1)	18万人 (R3)	41万人 (R7)	43.9%

R5年度の主な取組

- 地域おこし協力隊同士の情報交換やネットワークづくりを目的とした研修会を実施 [市町村、民間、上川総合振興局]
- 地域おこし協力隊員の起業支援を目的としたセミナーを実施 [市町村、民間、上川総合振興局]

活力ある宗谷の1次産業推進プロジェクト

【推進エリア】宗谷地域

目的

地域の持続的な発展に向けて、宗谷の特色を活かした農林水産業の振興に取り組むとともに、基幹産業である1次産業の基盤強化を目指す。

これまでの主な取組・成果

■乳製品のブランド化に向けた製造技術の向上を図るセミナーを実施

〔市町村、民間、振興局〕



○宗谷チーズづくりスキルアップセミナー

時期：令和5年2月

場所：豊富町民センター

概要：乳加工に関心をもつ人材による普及活動の後押しをする
とともに、農畜産物の高付加価値化に向けた機運醸成に
資するため、酪農家を対象としたチーズ製造に係る衛生
管理や基礎知識の習得を目的とした研修会を開催した。

■宗谷の除・間伐材を活用した「木育」のPR〔振興局〕

○地域産材（宗谷産除・間伐材）の輪切りを活用した「木育」のPR

時期：令和4年12月（全3回）

場所：利尻町、浜頓別町、枝幸町

概要：12月のクリスマスに向けて木育教室を開催し、会場
において、参加者（合計70名）は輪切りにした宗谷
産の除・間伐材でミニクリスマスツリーやコースター
づくりを行い、宗谷の「木育」の取組をPRした。



■日本海やオホーツク海の海域特性に応じた栽培漁業の構築に係る取組〔市町村、漁業協同組合、振興局〕



○標 題 ヒラメ・ニシンの放流

時期：令和4年6月、10月（全6回）

場所：稚内市（抜海漁港、稚咲内漁港、

東浦漁港、稚内港天北北船溜）

概要：ヒラメ稚魚約10万尾ニシン稚魚
30万尾を各地先に放流し、
数年後の資源増大を図った。

■宗谷の食と観光PRの実施

〔市町村、民間、振興局、宗谷観光連盟〕

○「北海道のてっぺん 宗谷フェア」

開催日：令和4年6月22日～26日

場所：どさんこプラザ有楽町店

概要：宗谷観光連盟及び各市町村・観光協
会と連携して、宗谷管内の特産品を
集めたフェアを実施。5日間で23品
目を約600個販売したほか、観光パン
フレットを約4,000部配布。



主な評価指標（KPI）

主な評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
生乳生産量	318千t (R1)	312千t (R4)	335千t (R7)	93.1%
沿岸漁業に占める栽培漁業生産量の割合	87% (R1)	87% (R3)	88% (R6)	98.9%
伐採材積	386千m ³ (H28-R2)	386千m ³ (H28-R2)	480千m ³ (R3-R7)	80.4%

R5年度の主な取組

■管内特産品の販路拡大のための取組〔市町村、民間、振興局〕

■日本海やオホーツク海の海域特性に応じた栽培漁業の構築に係る取組〔市町村、振興局〕

人と自然が共生する地・宗谷創造プロジェクト

【推進エリア】宗谷地域

目的

魅力ある自然環境を有する宗谷地域の持続的な発展に向けて、野生鳥獣・海獣の適正な管理に努めるとともに、自然との共生や環境に配慮した地域づくりを進める。

これまでの主な取組・成果

■ 自然環境の保全と持続的利用、再生の促進に係る取組 [市町村、振興局]



○高山植物保護対策事業
 時期：令和4年6月
 場所：礼文町
 概要：高山植物の不法盗掘を防止するため、宗谷森林管理署、稚内自然保護官事務所、礼文町、自然保護監視員等と合同でパンフレット配布などの啓発活動を実施。

■ 小・中学生を対象とした森林教室の実施 [市町村、振興局]



■ 野生鳥獣・海獣の適正な保護管理の推進に係る取組 [市町村、振興局]



○エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等事業
 時期：令和5年1月～令和5年3月
 場所：浜頓別町（北オホーツク道立自然公園ベニヤ原生花園）
 概要：エゾシカによる各種被害や、生物多様性への影響等を減らし、地域のエゾシカ捕獲効率向上を目的に、道立自然公園特別地域内の捕獲困難地で事業を実施。計107頭のエゾシカを捕獲。

○標 題 各市町村小中学校等と連携した森林教室の実施
 時 期：令和4年6月～令和5年3月（全49回）
 場 所：枝幸町ほか宗谷管内市町村
 概 要：地域の森林、森林の役割等についての室内講義、地域材などを用いた木工作体験、屋外での森林散策やネイチャーゲームなどを実施。

主な評価指標 (KPI)

	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
造林面積	1,701ha (H28-R2)	1,905ha (R3)	2,512ha (R3-R7)	75.8%
自然公園利用者数	95.3万人 (R1)	41.0万人 (R3)	101万人 (R7)	40.6%
エゾシカ捕獲推進プラン目標数の達成	5,861頭 (R1)	7,653頭 (R3)	9,200頭 (R7)	83.2%

R5年度の主な取組

■ 自然環境の保全と持続的利用、再生の促進に係る取組 [市町村、振興局]

■ 地域の森林への関心を深めてもらうための取組 [市町村、振興局]

■ 野生鳥獣による被害対策のための取組 [市町村、振興局]



地元の間伐材を利用したクリスマスツリー



市街地に出没するエゾシカ

地域の多様な人材が未来を創る「宗谷LIFE」プロジェクト

【推進エリア】宗谷地域

目的

管内人口の減少が続く宗谷地域の持続的な発展に向けて、地域の魅力を伝えながら、様々な世代がふるさとに愛着を持ち、住み続けられる環境を整えるとともに、多様な主体がつながり合う活力あふれる宗谷地域を目指す。

これまでの主な取組・成果

- 新規就農者確保に向けた農業系大学での就農促進セミナーの開催、「新・農業人フェア」への出展 [振興局]



○宗谷酪農セミナーの開催
 時期：令和4年6月
 場所：酪農学園大学（江別市）、日本大学生物資源科学部（神奈川県）、日本獣医生命科学大学（東京都）、東京農業大学農学部（神奈川県）
 概要：農業系大学の学生に対し、宗谷地域や農業の特徴、就農事例と酪農関連職業を紹介

- 移住促進のための取組 [市町村、振興局]



○民間ポータルサイトによる情報発信
 時期：令和4年7月～
 概要：民間ポータルサイト NativeMediaに各市町村の移住関連施策や地域情報を掲載し、アンケート調査を実施した。
 ○ポータルサイト閲覧数：約2,500件
 アンケート回答者：237名

- 地元への就業促進や人手不足解消を図るための取組 [市町村、振興局]



○おっぺん宗谷 de しごと発見フェア2022
 開催日：令和4年10月25日
 場所：サフィールホテル稚内
 概要：宗谷管内の高校1・2年生を対象に、オンラインを併用した企業展示会を開催。
 ○LINEを活用したUターン就職の促進
 概要：令和5年1月にLINEアカウントを開設。高校生や管内を離れた若年者に登録を促し、企業情報や地域情報を発信。

- 公共交通利用促進のための取組 [市町村、民間、振興局]



○「子ども鉄道乗車体験」の実施
 時期：令和4年6月（離島編）
 令和4年10月（本土編）
 場所：稚内市
 概要：子ども達の公共交通に対する関心意識を高めるため、管内小学生を対象に鉄道の乗車体験会を実施。

主な評価指標 (KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
若年層の転出超過数	178人(R1)	789人(H30-R4累計)	800人以下(R2-R6累計)	100.0%
新規就農者数	14人(H26-H30平均)	49人(H29-R3累計)	90人(R3-R7累計)	49.0%

R5年度の主な取組

- 一次産業の担い手対策・確保のための取組 [市町村、民間、振興局]
- 地元への就業促進や人手不足解消を図るための取組 [市町村、振興局]
- 移住促進のための取組 [市町村、振興局]
- 公共交通利用促進のための取組 [市町村、民間、振興局]



鉄道乗車体験

評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (目標年)	進捗率
魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進プロジェクト	観光入込客数（連携地域）	2,260万人 (R1)	1,242万人	集計中				2,504万人 (R7)	49.6%
	〔内訳〕観光入込客数（上川地域）	1,904万人 (R1)	1,005万人	集計中				2,110万人 (R7)	47.6%
	観光入込客数（留萌地域）	147万人 (R1)	119万人	集計中				163万人 (R7)	73.0%
	観光入込客数（宗谷地域）	209万人 (R1)	118万人	集計中				231万人 (R7)	51.1%
安全・安心な地域づくりプロジェクト	認定こども園設置数（連携地域）	40カ所 (R1)	65カ所	68カ所				64カ所 (R6)	106.3%
	〔内訳〕認定こども園設置数（上川地域）	33カ所 (R1)	56カ所	58カ所				54カ所 (R6)	107.4%
	認定こども園設置数（留萌地域）	4カ所 (R1)	6カ所	6カ所				5カ所 (R6)	120.0%
	認定こども園設置数（宗谷地域）	3カ所 (R1)	3カ所	4カ所				5カ所 (R6)	80.0%
	自主防衛組織活動カバー率 (連携地域)	52.9% (R2)	54.0%	55.4%				84.3% (R7)	65.7%
	〔内訳〕自主防衛組織活動カバー率 (上川地域)	55.3% (R2)	55.7%	55.8%				84.3% (R7)	66.2%

評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (目標年)	進捗率
安全・安心な地域づくりプロジェクト	〔内訳〕 自主防衛組織活動カバー率 (留萌地域)	45.3% (R2)	46.6%	47.5%				84.3% (R7)	56.3%
	〔内訳〕 自主防衛組織活動カバー率 (宗谷地域)	39.9% (R2)	45.8%	47.8%				84.3% (R7)	56.7%
新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	新エネルギーに関するサポート件数 (連携地域)	18件 (R2)	26件	20件				36件 (R7)	55.6%
	〔内訳〕 新エネルギーに関するサ ポート件数（上川地域）	8件 (R2)	14件	13件				16件 (R7)	81.3%
	〔内訳〕 新エネルギーに関するサ ポート件数（留萌地域）	3件 (R2)	5件	4件				6件 (R7)	66.7%
	〔内訳〕 新エネルギーに関するサ ポート件数（宗谷地域）	7件 (R2)	7件	3件				14件 (R7)	21.4%
	上川地域の木材・木製品出荷額	20,834百万円 (H30)	集計中	集計中				23,760百万円 (R6)	-%
ロシア極東との交流 推進プロジェクト	北海道からロシアへの道産食品の輸 出額	454百万円 (R1)	関連事業の実施を延期しているため、未掲載					726百万円 (R7)	-%
天塩川ブランド力向 上プロジェクト	天塩川周辺地域の地域おこし協力隊 員数（連携地域）	54人 (R1)	62人	75人				78人 (R7)	96.2%
	〔内訳〕 天塩川周辺地域の地域おこし 協力隊員数（上川地域）	38人 (R1)	45人	58人				55人 (R7)	105.5%

評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (目標年)	進捗率
天塩川ブランド力向上プロジェクト	〔内訳〕 天塩川周辺地域の地域おこし協力隊員数（留萌地域）	5人 (R1)	3人	2人				7人 (R7)	28.6%
	〔内訳〕 天塩川周辺地域の地域おこし協力隊員数（宗谷地域）	11人 (R1)	14人	14人				16人 (R7)	87.5%
	天塩川周辺地域の観光入込客数（連携地域）	306万人 (R1)	255万人	集計中				340万人 (R7)	70.5%
	〔内訳〕 天塩川周辺地域の観光入込客数（上川地域）	225万人 (R1)	204万人	集計中				250万人 (R7)	81.6%
	〔内訳〕 天塩川周辺地域の観光入込客数（留萌地域）	44万人 (R1)	33万人	集計中				49万人 (R7)	67.3%
	〔内訳〕 天塩川周辺地域の観光入込客数（宗谷地域）	37万人 (R1)	18万人	集計中				41万人 (R7)	43.9%
上川の地域産業を支える担い手育成・確保プロジェクト	地域産業への新規就業者数（農業）	106人 (R1)	71人	集計中				123人 (R6)	57.7%
	地域産業への新規就業者数（林業）	38人 (R1)	44人	集計中				45人 (R6)	97.8%
	管内新規高卒者の就職者に占める管内就職の割合	72.2% (R2)	75.7%	78.4%				75.0% (R7)	104.5%
	テレワーク施設等を利用してワーケーションを行った人数（延べ人数）	642人 (R2)	3,171人	集計中				4,494人 (R7)	70.6%

評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (目標年)	進捗率
上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト	省力化等による主要農作物作付面積の維持	79,857ha (R1)	78,789ha	集計中				79,000ha (R6)	99.7%
	上川地域の木材・木製品出荷額	20,834百万円 (H30)	集計中	集計中				23,760百万円 (R6)	-%
	食品工業の付加価値額	258億円 (H30)	339億円 (R1実績)	353億円 (R2実績)				310億円 (R6)	113.9%
人と自然をつなぐ大雪山魅力発信プロジェクト	登山道補修イベント参加人数	40人 (H31)	40人	117人				75人 (R6)	156.0%
	観光入込客数	1,904万人 (R1)	1,005万人	集計中				2,110万人 (R7)	47.6%
るもいの豊かな地域資源活用プロジェクト	農業産出額	1,737千万円 (H26~H30平均)	1,733千万円	集計中				1,737千万円以上 (R7)	99.8%
	主要漁業の所得	38億円 (H29)	34億円	集計中				42億円 (R7)	81.0%
	アンテナショップ（北海道どさんこプラザ）におけるテスト販売採用商品	11品 (H28~R2平均)	15品	14品				13品 (R7)	107.7%
	るもい地産地消推進事業	6回 (H28~R2平均)	2回	2回				7回 (R7)	28.6%
	伐採材積	108,000m ³ (R1)	109,000m ³	集計中				122,000m ³ (R7)	89.3%

評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (目標年)	進捗率
るもい地域を支える 多様な人材の育成・ 確保プロジェクト	新規就業者数（農業）	9人 (H27～R1平均)	6人	集計中				9人以上 (R7)	66.7%
	新規就業者数（漁業）	9人 (H27～R1平均)	5人	5人				9人以上 (R7)	55.5%
	地域の労働力確保に取り組む団体	2団体 (R3)	2団体	2団体				5団体 (R7)	40.0%
活力ある宗谷の1次 産業推進プロジェク ト	取組を通じた百貨店等との新規等取引件数	20件 (R2)	42件	36件				30件 (R7)	120.0%
	生乳生産量	318千t (R1)	318千t	312千t				335千t (R7)	93.1%
	沿岸漁業に占める栽培漁業生産量の割合	87% (R1)	87%	87%				88% (R6)	98.9%
	伐採材積	386千m ³ (H28-R2計)	402千m ³ (H29-R3計)	集計中				480千m ³ (R3-R7計)	83.8%
人と自然が共生する 地・宗谷創造プロ ジェクト	造林面積	1,701ha (H28-R2)	1,905ha (H29-R3計)	2,031ha (H30-R4計)				2,512ha (R3-R7計)	80.9%
	間伐面積	6,838ha (H28-R2計)	6,190ha (H29-R3計)	6,316ha (H30-R4計)				9,753ha (R3-R7計)	64.8%
	間伐材積	245千m ³ (H28-R2計)	227千m ³ (H29-R3計)	231千m ³ (H30-R4計)				288千m ³ (R3-R7計)	80.2%

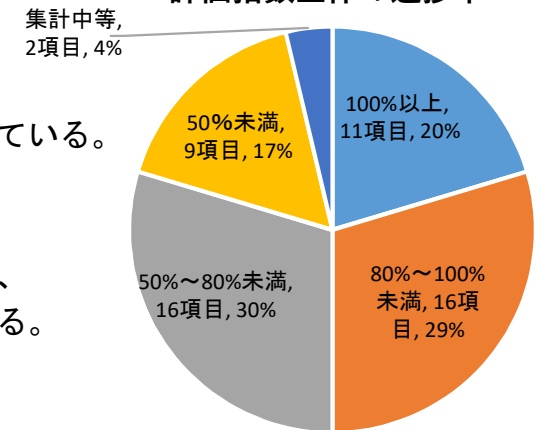
評価指標（KPI）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 (基準年)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (目標年)	進捗率
人と自然が共生する地・宗谷創造プロジェクト	森林教室等開催件数	36件 (R2)	43件 (R3)	92件 (R3-R4累計)				150件 (R3-R7計)	61.3%
	自然公園利用者数	95.3万人 (R1)	41.0万人	集計中				101万人 (R7)	40.6%
	エゾシカ捕獲数	5,861頭 (R1)	7,653頭	集計中				9,200頭 (R7)	83.2%
地域の多様な人材が未来を創る「宗谷LIFE」プロジェクト	若年層の転出超過数	178人 (R1)	796人 (H29-R3累計)	796人 (H29-R3累計)				800人以下 (R2-R6累計)	100.0%
	新規就農者数	14人 (H26-H30平均)	49人 (H29-R3累計)	集計中				90人 (R3-R7累計)	49.0%
	新規漁業就業者数	46人 (H26-H30平均)	194人 (H29-R3累計)	215人 (H30-R4累計)				200人 (R3-R7累計)	107.5%

分析・対応方向

- ・全評価指標のうち、27の指標が進捗率80%を超え、11項目が目標値を達成している。
- ・令和3年度観光入込客数は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う行動制限、各地イベントの中止、インバウンド客の制限などにより、各地域とも観光客数が大きく減少し、進捗率が基準値(R1)以下となっている。
- ・地域おこし協力隊員数（天塩川周辺地域）については、進捗率が90%を超えており、引き続き振興局と市町村の情報交換・連携を図るほか、SNSにより天塩川周辺地域の魅力を発信する。
- ・新エネルギーに関するサポート件数は、各地域とも減少傾向にあるが、引き続き市町村等と連携しながら、ニーズの掘り起こしや「ゼロカーボン北海道」実現へ向けた気運醸成など、新エネルギーの導入促進を図る。
- ・各地域の担い手の育成・確保については、他産業との競合等により人材確保は難しい状況にあるが、新規参入や雇用就農など多様な担い手の確保に向けて、総合的な対策を実施する必要がある。
- ・今後については、引き続き市町村と連携しながら、新型コロナウイルス感染症によって生じた人々の行動変容や社会環境等の変化を捉え、「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組の推進や戦略的な誘客、ワーケーションの推進など関係人口創出に向けた取組を推進し、持続可能な地域づくりにつなげていく。

評価指数全体の進捗率



R 5 年度における宗谷総合振興局の主な取組（地域政策推進事業）

事業名	概 要	主な関連 プロジェクト(※)
若い力で創ろう！てっぺん 宗谷の未来プロジェクト	地域の将来を担う若手世代の資質向上及び連携体制の構築及び若者が活躍できる環境を整えるため、多様な主体との連携した取組により、宗谷地域の振興を図る。	⑧
乗ろう！学ぼう！てっぺん 宗谷の交通体験プロジェク ト	公共交通の利用促進を図るため、将来の利用者となる子どもたちに公共交通の利用体験を実施。	⑧
てっぺんSOYAdポストコ ロナ観光地づくりプロジェ クト	「ポストコロナ」に対応し、宗谷が一体となった魅力ある観光地づくりを推進するため、アドベンチャー ツーリズムなど新たな旅行スタイルの誘客に向けた取組を実施。	①
もっと知りたい！てっぺん 宗谷LIFEプロジェクト	市町村や関係課と連携し、宗谷管内の移住促進に向け、移住情報ポータルサイト等において、移住者が求め る情報発信を行うほか、移住希望者のニーズ等の情報収集を実施。	⑧
守り支えよう！てっぺん宗 谷の医療プロジェクト	都市部在住の医療従事者向けに、管内の医療従事者及び医療の取組をパンフレット・ホームページ、 Twitter等により発信。	②
「まさかの災害」に備え る！てっぺん宗谷の防災プロ ジェクト	離島など、災害対策上の特異な地域事情を踏まえた訓練・研修に取り組む事により、管内の防災関係機関や 住民など地域における災害対応能力の向上を図る。	②
はじめよう！てっぺん宗谷 の酪農人プロジェクト	就農希望者や農業系大学生等を対象に管内への誘致に向けたPR活動を行うとともに、若手農業者等を対象と した研修・交流会の開催や農業者と学生等との交流会の開催などを実施。	⑥⑧
「SOYAの食」魅力発信プロ ジェクト	「宗谷の食」の魅力発信や食の事業者を支援するため、フェアの開催などを実施。	①⑥
SOYA地元就職・UIターンプロ ジェクト	管内の関係団体・機関と連携し、高校生を対象とした企業展示会の開催やUIターン就職フェア等への出展を通じて若年層の 就業促進を図る。	⑧
作ろう！学ぼう！てっぺん 宗谷の木育プロジェクト	宗谷の樹木・木材について知ってもらうため、宗谷産材を用いた木工作キットを作製し木育の取組等を5年 間で管内全市町村で実施。	⑦

R 5 年度における宗谷総合振興局の主な取組（地域政策推進事業）

事業名	概 要	主な関連プロジェクト(※)
はじめよう！てっぺん宗谷の漁師プロジェクト	地域の基幹産業である漁業の生産活動を安定的に継続させるため、より広範囲の人々（U・Iターンフェア希望者を含む）を対象に漁業の魅力や就業環境などについてPRすることにより、漁業を担う人材の確保と定着を図る。	⑥⑧
SOYA新エネ・ゼロカーボンプロジェクト	新エネ・ゼロカーボンへの住民理解や設備導入を促進するため、情報の発信や関連施設の見学会などを実施。	③

※宗谷地域が推進するプロジェクト

①魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進プロジェクト	②安全・安心な地域づくりプロジェクト
③新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	④ロシア極東との交流推進プロジェクト
⑤天塩川ブランド向上プロジェクト	⑥活力ある宗谷の1次産業推進プロジェクト
⑦人と自然が共生する地・宗谷創造プロジェクト	⑧地域の多様な人材が未来を創る「宗谷LIFE」プロジェクト